

生徒指導研修会（2回目）（令和5年7月3日）

7月3日（月）、今年度2回目の生徒指導研修会（職員・保護者対象）を開催しました。昨年度に引き続き講師に新潟県ゲートキーパー協会の漆間和美様をお迎えし、「味方になりきるコミュニケーション講座」という演題で、講義と演習を交えて実施しました。当日は保護者の方にも参加していただき、とても有意義な研修となりました。今年は例年の振り返りを含めた内容で「ゲートキーパーとは」、「自殺の実態」、「気づきのポイント」、「声掛けのポイント」、「傾聴の大切さ」、「ストレス探し」、「対応の原則」について学びました。ゲートキーパーは「それぞれの立場で、できることをできる範囲で行動する」ことが大切であること、いつもの様子が違うことに気づくためには「その人の普段の様子を知る」ことが大切であること、相手に「自分を待っていてくれる人がいる」ことを伝えることが大切であること、また傾聴のポイントは演習を交えながら学びました。今回の研修を踏まえ、本校の教育相談をより一層充実させ、生徒一人ひとりに寄り添った対応ができるように努めてまいります。

